

7/28(土) 第3回菊池市子ども会ビーチボールバレー・ソフトボール大会

菊池市子ども会ビーチボールバレー・ソフトボール大会（菊池市子ども会育成協議会（平田順一会長）主催）が行なわれました。天候にも恵まれ、参加した子どもたちは元気いっぱい、楽しそうにプレーしました。優勝チームは次のとおりです。

ビーチボールバレー

優勝 富の原北・東区子ども会（泗水）、
同オープン参加 優勝 弁利連合（旭志）

ソフトボール 優勝 あさひヶ丘（旭志）

また、オープン参加を除く両種目の優勝チーム（ソフトボールは、優勝チームに代わり準優勝の富の原一区チーム）は、8月19日（日）に八代市鏡町であった「平成19年熊本県子ども会連合会球技大会」に市の代表として出場しました。残念ながら入賞は逃しましたが、猛暑の中、両チームとも全力を尽くして気持ちのこもった熱戦を繰り広げました。



ビーチボールバレーで優勝した富の原北・東区子ども会（右下）、同オープン参加で優勝した弁利連合（上）



県大会に出場した富の原北・東区子ども会（左）と富の原一区チーム（右）

ソフトボールで優勝したあさひヶ丘

7/29(日) 菊池市支部消防団操法大会

菊池市消防団の操法大会が総合体育館前駐車場であり、小型ポンプの部に27チームとポンプ車の部に1チームの計28チームが参加しました。

開会式では村上団長が「一刻を争う火災現場での基本となるのが操法です。連日の訓練の成果を十分に発揮してください」と訓示し、選手を代表して木下 彰さん（第8分団）が選手宣誓しました。

競技は、水槽に貯められた水をポンプで吸い上げ、ホースを延ばして約60メートル先の標的を放水した水で倒すというもので、その速さと動き、号令の正確さなどで競われました。上位の結果は、次のとおりです。

小型ポンプの部

優勝 本部機動隊（泗水班）、2位 第21分団2部1班（永）、3位 第8分団（戸崎）



優勝した本部機動隊（泗水班）の操法

7/31(火) 西口一郎さんが旭日単光章(高齢者叙勲)を受章

西口一郎さん（㊦ 間所）が旭日単光章（高齢者叙勲）を受章され、七城総合支所で伝達式がありました。

今回の受章は、西口さんが昭和50年5月から七城町議会議員として3期12年の永きにわたり、七城町の発展と住民福祉の向上に献身的に尽力・貢献された功績が認められたものです。

式では、福村市長が旭日単光章の伝達を行い、「おめでとうございます。これからもお身体を大事にされ、地域発展にご協力をお願いします」とあいさつ。西口さんが「身に余る光栄です。この栄誉を汚さぬよう子々孫々まで堅持し、一家の家宝とします」と謝辞を述べられました。

受章、おめでとうございます。



旭日単光章を手にする西口さん

7/25(水) 旭志中で「骨こつ教室」

旭志中学校の野球部と陸上部員24人を対象に、同校で骨粗鬆症予防のための「骨こつ教室」がありました。この教室は、骨の形成が盛んな成長期の子どもを対象に、将来起こりうる骨粗鬆症を予防するために、今のうちから丈夫な骨を作ることを目的に行われているものです。

講師の佐野正人管理栄養士からの講話の後、生徒たちはカルシウムが多く栄養バランスのよい食事を、ヘルスマイト（※）の指導のもと調理・試食しました。真夏日となり、調理室も蒸し暑さであったにもかかわらず、生徒もヘルスマイトも真剣に取り組みました。

ヘルスマイト旭志地区の稲葉幸子会長は「楽しんで料理をして、少しでも覚えてもらえるなら」と汗を拭きながら笑顔で話していました。

参加した生徒たちは「早く走れるためにも、からだを支えている骨は大事。疲れたけど達成感があり、とてもおいしかったです。料理がもっとうまくなりたいです」と話していました。 ※「ヘルスマイト」とは、菊池市食生活改善推進員の愛称です。菊池市民の食を通じた健康づくりのために活動しています。



ヘルスマイトや佐野管理栄養士の指導のもと、栄養バランスのよい食事を調理する旭志中の生徒たち

7/28(土) 日中友好都市交流卓球大会

菊池市の友好都市である中国・山東省泗水県から9人の小中学生を招いて「日中友好都市交流卓球大会」が行われました。菊池市からは、泗水中学校と旭志中学校の卓球部の生徒30人が参加し、卓球王国中国の児童生徒と熱戦を繰り広げました。

今回の大会は、昨年11月に行われた友好都市調印式と日中友好都市シンポジウムの席で提案されたもので、泗水県と菊池市の信頼と友好関係をよりいっそう深めていくことを目的に両都市の将来を担う子どもたちによる交流会が実現しました。

大会終了後は、七城町のリバーサイドパーク内でバーベキューを囲み、卓球や学校のこと、将来の夢などを話しながら交流を深めました。

大会成績は次のとおりです。（敬称略）

男子シングルス 優勝 張 子玉（実験小）、2位 李 文泰（高峪郷小）、
3位 王 梓楊（実験小）、3位 趙 文楷（実験中）

女子シングルス 優勝 丁 楠（第一中）、2位 平島歩惟（旭志中）、
3位 下川奈里紗（旭志中）、3位 松本千陽（旭志中）



菊池市総合体育館で、熱戦を繰り広げる生徒たち

7/29(日) 第13回熊本県硬式空手道選手権

熊本県硬式空手道選手権が大津町の大津小学校体育館であり、県内から約180人の選手が出場し熱戦が繰り広げられました。

菊池市支部の日本真空拳泗水塾所属の岩本知薫さんが、組手幼児の部で優勝し、組手小学校2年生の部では倉原瑞生くんが、突きと蹴りのコンビネーションで勝ち進み3位に入賞しました。

また、ほかの同塾の出場選手も大健闘し、次回大会につなぐ確かな手応えをつかみました。

同塾の塾長は「次の2007年12月に福岡で予定されている西日本硬式空手道選手権大会を目指してレベルアップしていきたい」と話されました。



日本真空拳泗水塾のメンバー